

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ)		
ナンバリングコード	E31203	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 応用レベル ゼミナール
単位数	4	配当学年 / 開講期	3年 / 通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E002626	クラス名	阿部ゼミ
担当教員名	阿部 裕香里		
履修上の注意、履修条件	皆がゼミに参加しているという意識を強く持ち、発言を必ず行いましょう。最初は、気恥ずかしいかもしれませんが、発言する自分に自信を育てていきましょう。無断欠席は、なるべく控えて下さい。事前に欠席の旨を伝えること、言えない事情や悩みがある場合は相談して下さい(個人の情報は死守します)。		
教科書	学生の状況により複数の書籍を使用、紹介します。		
参考文献及び指定図書	石黒圭(2012)『論文・レポートの基本』日本実業出版社。 近藤哲郎(2018)『ビジネスモデル2.0図鑑』中経出版。		
関連科目	経営組織論、経営管理論、コミュニケーション論、ビジネスモデル、キャリア		

○基本情報			
授業の目的	本ゼミでは、経営組織論やキャリアデザイン、組織コミュニケーションを中心に企業の問題や課題を見つけ、調査、分析を行い、プレゼンテーションや論文の完成を最終目標とする。ゼミでは、個人が企業の問題解決にそれぞれ興味を持ち、調査し、結論を出すことが求められる。発表、ディベート、論文の作成をすることで人に調査の結果を分かりやすく伝えることを目指す。		
授業の概要	経営組織論や実際の企業動向について自身で知識を身に付け、自身でテーマを選択し調査を行う。また、同時に得た知識を人に分かりやすく説明する「プレゼンテーション」や「レポート、論文」の技術の習得を行う。得た知識を自身のキャリアデザインや将来組織に属した際にも活用が可能である。ゼミナールⅢでは、各自が研究するテーマを決定すること、テーマに関する先行研究を調べること、リサーチデザインを作成、調査を実施することが主な内容となる。		
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習等形式」	
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」	
	(3) アクティブ・ラーニング		
地域志向科目	該当しない		
実務経験のある教員による授業科目	該当しない		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	ゼミでの発言、興味関心の強さ、問題解決への真摯さ		20点	
【知識・理解】	経営組織論に関する知識の習得が出来る		20点	
【技能・表現・コミュニケーション】	人に分かりやすく、見やすく、説明することが出来る			30点
【思考・判断・創造】	資料や証拠を元に自身の考えを持ち、課題解決を行うことが出来る			30点

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)	
<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な評価方法: 受講態度、ゼミでの発言、レポート、プレゼン資料内容、発表態度 ・期末試験は実施しません。代わりに最終レポートを課します。 ・レポートや課題のフィードバック方法: 添削後、評価及びコメントをつけ学生に返却します 	

○その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・成績評価基準 <p>S(100-90点): 特に優れた成績を表す。 A(89-80点): 優れた成績を表す。 B(79-70点): 妥当と認められる成績を表す。 C(60-69点): 合格と認められる最低限の成績を表す。 D(59点以下): 合格と認められる最低限の成績に達していないことを表す。再試験受験可能。 E(59点以下): 合格と認められる最低限の成績に達していないことを表す。再試験受験を認めない。</p>	

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 阿部 裕香里	授業コード	E002626
学修内容				
1. オリエンテーション 前期のゼミナールⅢについて今後の計画について説明をします。				
予習	シラバスの確認を行う。			約2時間
復習	今後の方針を確認する。			約2時間
2. テーマ選びについて 研究テーマの立て方や調べ方について講義を行います。				
予習	各自の研究テーマの候補を改めて考える。			約2時間
復習	自分が立てた研究テーマの優先順位と計画を立てる。			約2時間
3. 研究テーマの作成—グループ① 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行います。発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていきます。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
4. 研究テーマの作成—グループ② 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行います。発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていきます。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
5. 研究テーマの作成—グループ③ 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行います。発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていきます。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
6. 研究テーマの作成—グループ④ 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行います。発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていきます。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
7. 研究テーマの作成—グループ⑤ 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行います。発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていきます。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
8. 研究テーマの作成—予備日 各自研究テーマについて調べてきたことを1人、もしくは1グループ30分で発表を行います。発表された内容に対し、方向性の指導や質疑応答により調査内容を深めていきます。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のテーマについて調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 阿部 裕香里	授業コード	E002626
学修内容				
9. 先行研究の調査 研究は、過去の先人の蓄積へ自身の貢献を加えることが必要とされます。この講義回では、先行研究をどのように調べればよいのか、どのように整理していけばよいか説明を行います。				
予習	自分のテーマに関する論文を1本ダウンロードしてくる。			約2時間
復習	先行研究を調べることが出来るサイトを実際に使用してみる。			約2時間
10. 先行研究の調査—グループ① 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
11. 先行研究の調査—グループ② 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
12. 先行研究の調査—グループ③ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
13. 先行研究の調査—グループ④ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
14. 先行研究の調査—グループ⑤ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
15. 先行研究の調査—予備日 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
16. 今後の調査計画 個人もしくはグループと面談を行い、今後の調査計画について話し合っていきます。				
予習	これまでの調査結果を整理する。			約2時間
復習	これからの研究計画を作成する。			約2時間

2021年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 阿部 裕香里	授業コード	E002626
学修内容				
17. オリエンテーション 後期のゼミナールⅢについて今後の計画について説明します。				
予習	シラバスの確認をする。			約2時間
復習	今後の方針を確認する。			約2時間
18. 先行研究の調査、リサーチ・クエスチョンの作成—グループ① 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。先行研究の調査から自身の研究で取り組むリサーチ・クエスチョンを作成する。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
19. 先行研究の調査、リサーチ・クエスチョンの作成—グループ② 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。先行研究の調査から自身の研究で取り組むリサーチ・クエスチョンを作成する。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
20. 先行研究の調査、リサーチ・クエスチョンの作成—グループ③ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。先行研究の調査から自身の研究で取り組むリサーチ・クエスチョンを作成する。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
21. 先行研究の調査、リサーチ・クエスチョンの作成—グループ④ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。先行研究の調査から自身の研究で取り組むリサーチ・クエスチョンを作成する。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
22. 先行研究の調査、リサーチ・クエスチョンの作成—グループ⑤ 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。先行研究の調査から自身の研究で取り組むリサーチ・クエスチョンを作成する。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
23. 先行研究の調査、リサーチ・クエスチョンの作成—予備日 自分の研究テーマに関する先行研究を調べ、発表を行う。各自30分で発表を行い、質疑応答や調査の方向性の調整を行う。先行研究の調査から自身の研究で取り組むリサーチ・クエスチョンを作成する。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分の先行研究について調べ学習を行う。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
24. 研究方法① 調査においては、研究方法が複数あります。それぞれの研究方法の特徴やメリット、デメリットについて学習を行います。				
予習	自分の研究テーマに合致したリサーチ・クエスチョンを作成する。			約2時間
復習	習った研究方法の特徴、メリットとデメリットを整理する。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ) 阿部 裕香里	授業コード	E002626
学修内容				
25. 研究方法② 調査においては、研究方法が複数あります。それぞれの研究方法の特徴やメリット、デメリットについて学習を行います。				
予習	自分の研究テーマに適している研究方法はどれか考える。			約2時間
復習	習った研究方法の特徴、メリットとデメリットを整理する。			約2時間
26. 研究方法③ 調査においては、研究方法が複数あります。それぞれの研究方法の特徴やメリット、デメリットについて学習を行います。				
予習	自分の研究テーマに適している研究方法はどれか考える。			約2時間
復習	習った研究方法の特徴、メリットとデメリットを整理する。			約2時間
27. リサーチ・デザインの作成、調査の実施—グループ① 実際にデータを取得していく上でのリサーチ・デザインを作成します。アポイントや調査の機会が取れ次第、実際に調査を行っていきます。実際に実施する研究方法や得られたデータについて個人やグループによって発表を行ってまいります。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のリサーチ・デザインを作成する。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
28. リサーチ・デザインの作成、調査の実施—グループ② 実際にデータを取得していく上でのリサーチ・デザインを作成します。アポイントや調査の機会が取れ次第、実際に調査を行っていきます。実際に実施する研究方法や得られたデータについて個人やグループによって発表を行ってまいります。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のリサーチ・デザインを作成する。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
29. リサーチ・デザインの作成、調査の実施—グループ③ 実際にデータを取得していく上でのリサーチ・デザインを作成します。アポイントや調査の機会が取れ次第、実際に調査を行っていきます。実際に実施する研究方法や得られたデータについて個人やグループによって発表を行ってまいります。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のリサーチ・デザインを作成する。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
30. リサーチ・デザインの作成、調査の実施—グループ④ 実際にデータを取得していく上でのリサーチ・デザインを作成します。アポイントや調査の機会が取れ次第、実際に調査を行っていきます。実際に実施する研究方法や得られたデータについて個人やグループによって発表を行ってまいります。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のリサーチ・デザインを作成する。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
31. リサーチ・デザインの作成、調査の実施—グループ⑤ 実際にデータを取得していく上でのリサーチ・デザインを作成します。アポイントや調査の機会が取れ次第、実際に調査を行っていきます。実際に実施する研究方法や得られたデータについて個人やグループによって発表を行ってまいります。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のリサーチ・デザインを作成する。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間
32. リサーチ・デザインの作成、調査の実施—予備日 実際にデータを取得していく上でのリサーチ・デザインを作成します。アポイントや調査の機会が取れ次第、実際に調査を行っていきます。実際に実施する研究方法や得られたデータについて個人やグループによって発表を行ってまいります。				
予習	発表する人は発表資料を作成する。それ以外の人は、自分のリサーチ・デザインを作成する。			約2時間
復習	発表者は、質疑応答、指摘、今後の方向をまとめる。発表者以外は、本日のゼミで学んだことをまとめる。			約2時間